

日本英語教育史学会 全国大会研究発表規程

1. 発表資格は日本英語教育史学会会員とし、当該年度までの会費を完納していることとする。
2. 発表内容は、日本英語教育史の研究に資するもので、未発表であることが求められる。
3. 発表時間は、質疑応答5分を含んで25分とする。
4. 全国大会での研究発表希望者は、(1) タイトル、(2) 発表要旨(1,000字程度)、(3) 使用予定機器の有無を、大会要項に定める期日までに全国大会担当理事に申し出ることにする。
5. 発表者は、発表資料60部を各自で用意するものとする。
6. その他必要な事項は、理事会で決定する。

付則 本規程は2014年5月17日に制定し同日より施行する。

日本英語教育史学会 研究例会発表規程

1. 発表資格は、日本英語教育史学会に入会后1年を経過した会員とし、当該年度までの会費を完納していることとする。ただし、理事会の承認がある場合はこの限りではない。
2. 発表内容は、日本英語教育史の研究に資するもので、未発表であることが求められる。
3. 発表時間は、原則として質疑応答20分を含んで70分とする。
4. 研究例会での発表希望者は、(1) 発表希望月、(2) タイトル、(3) 発表概要(100～200字程度)、(4) 使用予定機器の有無を、発表希望の3ヶ月前の10日(例：3月発表希望であれば12月10日)までに研究例会担当理事に申し出ることとする。なお、発表者の調整を理事会で行う場合がある。
5. 発表者は、発表資料40部を各自で用意するものとする。
6. その他必要な事項は、理事会で決定する。

付則 本規程は2014年5月17日に制定し同日より施行する。

2017年5月20日 一部改正。